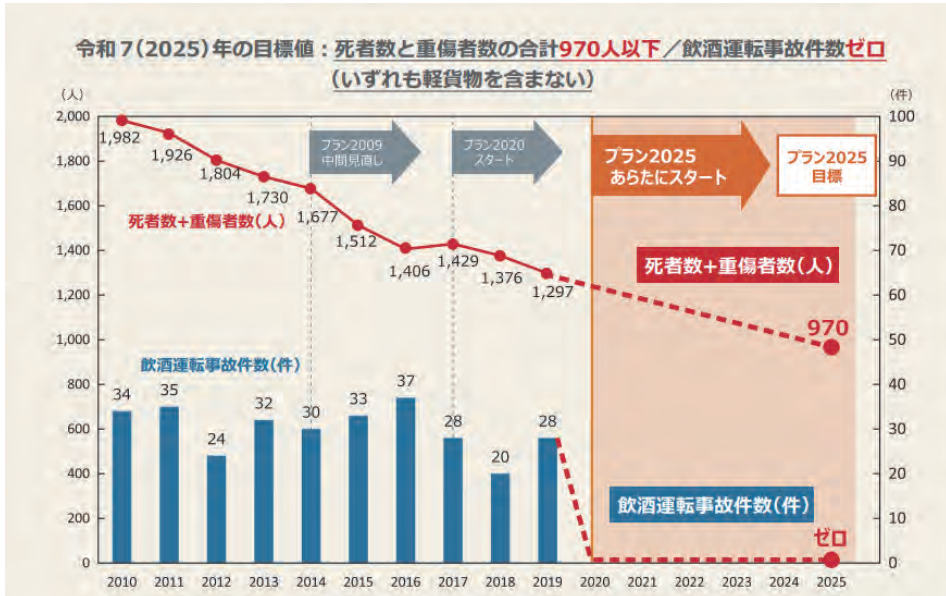


トラック事業における総合安全プラン2025策定

国土交通省は、令和7年までに死者数を2,000人以下、重傷者数を22,000人以下とする「第11次交通安全基本計画」の目標達成に向け、令和3年3月30日、同基本計画と合わせた令和7年までを計画期間とする「事業用自動車総合安全プラン2025」を策定し、事業用トラック・バス・ハイタク全業態で達成すべき目標値、および事業用トラック（軽貨物を含む）が達成すべき目標値を以下のとおり策定しました。（※トラックは、車両台数1万台あたりの死者数・重傷者数併せて6.5人以下。）「飲酒運転の根絶」「追突事故の防止」「交差点事故の防止」を最重点推進項目として、安全運行の確保に積極的に取り組みましょう。

「トラック事業における総合安全プラン2025」における目標



数字はいずれも軽貨物を含まない。出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

岩手県トラック協会 令和7（2025）年 目標値

■ 飲酒運転事故件数

ゼロ

■ 死者数 + 重傷者数

8.6人以下

(※いずれも軽貨物を含まない)

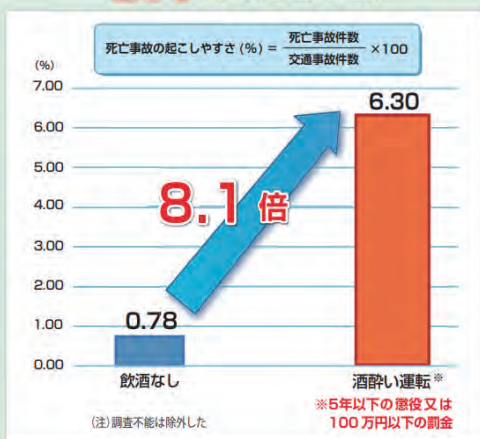
目標達成に向けた取り組みについて（飲酒運転根絶・「追突事故」「交差点事故」削減）

目標達成に向け、飲酒運転は絶対にあってはならない行為であるという事を決して忘れず、従業員一人ずつの意識を高めていく事が飲酒運転根絶に向けた第一歩となります。また、事業用トラック事故の死傷事故削減についても主な原因である追突事故と交差点事故を防ぐべく、事故の発生原因を把握し理解する事が重要です。以下をご参照頂きながら、社内で情報を共有し、安全運転に努め、目標達成を目指しましょう。

■ 飲酒運転の死亡事故率／追突事故・交差点事故の発生状況

「酒酔い運転」は「飲酒なし」の場合の

8.1倍の死亡事故率

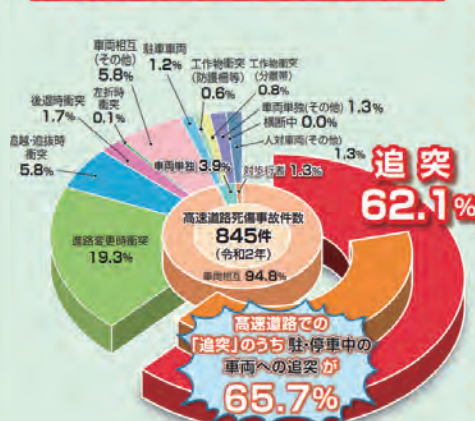


出典：警察庁交通局

原付以上運転者を第1当事者とする全交通事故が対象

■ 高速道路における死傷事故件数の状況

高速道路での死傷事故の約6割は追突、うち7割近くは駐・停車中の車両への追突



■ 交差点における死亡・重傷事故の状況

左折時の約9割は対自動車、右折時は約9割が対歩行者

